

『有機ゆず加工品を世界へ』 株式会社 かぐらの里（宮崎県西都市）

【取組内容】

株式会社かぐらの里は、ゆず・とうがらしの有機栽培、加工品の開発・製造・販売を行っている。令和4(2022)年は、アメリカ、EU、台湾等、世界18カ国へ、ゆずこしょう・ゆず果汁等のゆず加工品を輸出した。

令和2(2020)年に、ゆず・とうがらしの有機農産物・有機農産物加工食品認証(転換期間中)を取得。有機移行期間を経過した令和4(2022)年から、正式な「有機JASマーク付き商品」として登録・販売を行っている。また、令和4(2022)年にFSSC22000認証を取得。有機JASやFSSC22000の認証取得により、商談がスムーズに成立するようになった。

【取組に至った経緯】

国内の物産展・出展中に、アメリカのバイヤーの目に留まったことをきっかけとし、平成10(1998)年にアメリカへ向けてゆず加工品の輸出を開始。

欧州での商談会や現地視察を通して、欧州における有機商品の需要の高さを感じたことや、他産地との差別化を図るため、平成29(2017)年度よりゆずの有機栽培及び高品質・高付加価値商品の開発を行っている。

【取り組む際に生じた課題と対応】

日本食文化の普及に伴い、北米や欧州だけでなく、タイ、シンガポールなどのアジア圏においても、ゆず加工品のニーズが高まっている。本格的な輸出に取り組むためには、有機加工原料が不足しているため、有機園地を拡大する必要があった。

そのため、有機認証機関と連携して生産者・社員の勉強会及び研修会等を実施。また、地元生産者による「銀鏡(しろみ)有機生産組合」を結成し、組合員とともに栽培研修や指導を行っている。

【取組の成果】

慣行栽培の一部を有機栽培へ転換することで、有機生産組合として、有機栽培面積を7ha(令和3(2021)年)から10ha(令和5(2023)年度)へ増加させた。近年の輸出実績は以下の通り。

	輸出額(万円)	輸出量(t)	輸出先国
令和4年度	6,370	22	アメリカ、EU、台湾、等18カ国
令和3年度	5,100	19	アメリカ、EU、台湾、等17カ国
令和2年度	1,750	7	アメリカ、EU、台湾、等15カ国

【今後の展望】

輸出拡大に伴う原料確保と、園地拡大に伴う労働力の安定確保に取り組んでいく。また、輸出関連を含む営業・事務関連人材の確保・育成を行うとともに、有機JAS・FSSC22000認証継続に伴う業務作業軽減のため、全面的なデジタル化に向けた取組を開始する。

有機JASを取得した商品



PREMIUM 赤ゆずこしょう



PREMIUM ゆずピール



海外展示会



商談会(ドイツ)



農園の有機ゆず

【問合せ先】九州農政局経営・事業支援部輸出促進課 TEL 096-211-9111 (内線4496)

【第7回食育活動表彰 農林水産大臣賞】

『広がれ!! 次世代につなぐ、ふるさとの味』 熊本市食生活改善推進員協議会(熊本県)

【取組内容】

協議会が取り組んでいる、地域の高校生に郷土の食材やだご汁、いきなり団子などの郷土料理を伝える活動は広がりを見せており、食生活改善推進員の中心的な活動となっています。

また、行政と協働で郷土料理の動画を作成し配信を行うことにより、新たな日常に対応した食文化継承のための食育にも力を入れています。

【取組に至った経緯】

平成17年日本食生活協会の委託事業「思春期の食育推進事業」として、推進員が講師となり、地域の高校生を対象に、熊本の食の現状を伝え、郷土料理実習を行うことで、熊本の食文化への理解と自身の健康を守るスキルを身に付けることを目的に取組を始めました。

【取組の際に工夫や配慮していること】

高校家庭科教諭と綿密に打合せ、高校生の調理技術に合わせた目標を設定することで、再現性を高め、一度きりにならない食文化の伝承をめざしています。

講師となる推進員は、郷土料理の食材についての講話や調理実習に当たり事前研修を行い、指導内容の統一を図っています。また、動画の作成では、栄養士と内容を確認し、初めて調理を行う高校生にもわかりやすいよう工夫しています。

【取組の成果】

これまで15年以上の長きにわたり継続的に次世代を担う高校生を対象に活動を行うことにより、高校家庭科授業の年中行事として定着しています。また、この活動は、地域の学校にも広がり、若い世代が地域の郷土料理や食文化に触れ、持続可能な食の実現につながっています。

【今後の展望】

これからも、推進員のスキルアップに努め、作る楽しさを通して高校生の心に残る食の体験を実施したいです。

また、郷土料理を紹介する動画の追加作成や、熊本市作成の郷土料理レシピ集を活用する等、より多くの方に郷土料理を伝えていきたいです。



実習前には念入りにミーティング



郷土の食材の魅力を伝えます



熊本名物いきなり団子



熊本市食生活改善推進員協議会総会

【問合せ先】熊本市食生活改善推進員連絡協議会事務局（熊本市役所健康づくり推進課内）

TEL 096 - 328 - 2145